

町報 岡垣

所役場 岡垣町長 守 荘
 行町任 辻 守 荘
 発垣資 岡垣町長

とどいたら、まずとじましよう

差別を

なくするため

(三)

○、就職の差別

人を採用するにあたって雇用者側は、適性・能力・身体状況などの面から選考するのが通例です。しかし不採用になった者のなかに、同和地区出身であるということによって採用されなかったと指適される事例があります。同和地区の、あるお母さんは、怒をこめて涙ながらに訴えました。わたしのむすこは就職の差別を受けて絶望し、一時は泥沼のような生活に足を踏みこんでしまいました。就職で差別された子どもの気もちが、あなたがたにわかりますか。——と。

未来に夢と希望をもっている中学生・高校生・青年の人たちは、このような就職差別をどんな気もちで受けとめるでしょうか。このような就職差別は一日も早く解消するようにしなければなりません。

○、結婚の差別

差別のなかで、結婚の差別は

と深刻な問題はありません。

次の時は、同和地区の女性が訴えたものです。

私のすきな

みつるさんは

おじいさんから

お店をもらい

二人いっしょに

暮らすんだと

うれしそうに

話していたけど

私といっしょに

なるのだったら

お店をゆずらないと

言われたの

私は彼の

幸せのため

身をひこうと

思っています

二人いっしょに

なれないのなら

死のうとまで

彼は言った

だからすべてを

あげたこと

くやんではない

別れても

もしも差別が

なかったら

好きな人と

お店がもてた

部落に生まれた

そのことの

どこが悪い

なにがちがう

暗い手紙に

なりました

だけど私は

書きたかった

この悲しみを、みなさんはどう

思われますか。

同和地区の人たちは愛し、愛される権利がないというのでしょうか。

以下次号
公民館

町民の動き

(8月分)

人口 二〇四八九人
 前月比 増 一二七人
 世帯 五四二〇世帯
 前月比 増 四〇世帯

上段の写真は東部公民館

新築町営住宅 入居者の募集

昭和四十八年度町営住宅建設事業の龍王団地住宅建築工事が九月末日に完成の予定でありますので、左記のとおり入居希望者を募集します。申し込み書類は、役場土木課及び東部出張所にあります。

記

一 団地名 龍王団地

一 建築場所 岡垣町大字戸切

(駅まで徒歩約十二分)

一 募集戸数

1 種住宅12戸

(2DK簡易耐火構造2階建)

家賃 一ヶ月約八〇〇〇円

2 種住宅4戸

(2DK簡易耐火構造2階建)

家賃 一ヶ月約六〇〇〇円

一 入居者の資格

1. 町内に住所又は勤務場所を有するものであること。

2. 既に同居し、又は同居しようとする親族があること。

3. 次に掲げる基礎の収入のある者であること。

ア、第一種住宅については入居の申込みをした日において、

三〇、〇〇〇円をこえ、五

八、〇〇〇円以下であること。

イ、第二種住宅については入居の申込みをした日において、

三〇、〇〇〇円以下であること。

※ なお昭和四十九年度町営住宅建築工事は五十年三月末に完成の予定であります。

第15回 郡民体育大会

八月十八日、台風の心配をしていたが、好天に恵まれ主会場を岡グランドに、その他各会場において熱戦が繰りひろげられた。(本町関係のみ)

。陸上一般の部優勝

男子 一〇〇米 佐々木 弘志

四〇〇米 佐々木 弘志

一、五〇〇米 橋本 豊明

女子 走巾着 加藤 ヒロミ

青年の部

男子五、〇〇〇米 藤村 公男

。バレーボールの部

青年女子優勝

(監督) 原田淳子

(選手) 原田淳子、竹枝美千江

三〇、〇〇〇円以下であること。(但し、収入額とは過去一年間の収入から所得税法による控除額を差引いたものを十二で除し、更に扶養家族一人につき一万円を差引いた額)

4. 現に住宅に困窮していることが明らかなる者であること。

一 募集期間

昭和四十九年九月二十五日から

昭和四十九年十月五日まで。

一 抽選日(予定)

昭和四十九年十月十五日

一 入居日(予定)

昭和四十九年十月二十日

一 申し込み書類提出先

岡垣町役場土木課

藤岡涼子、宮本昌子、秋武ヨシミ

武田トモ子、樋口洋子、太田充子

。卓球

一般の部優勝

(監督) 広渡正彦

(選手) 西村正、佐々木栄二、

下口京子、岩崎留美子、

青年の部優勝

(監督) 岩藤昭良

(選手) 福山満章、佐々木敏幸

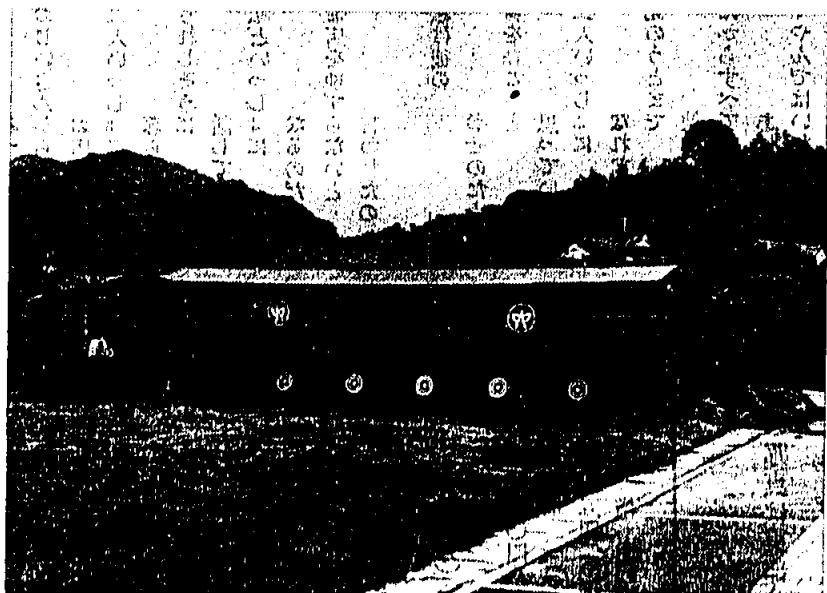
久野小夜子、刀根悦子、

弓道場落成

岡垣町体育協会の永年の夢であった弓道場が、中央公民館裏に建設されました。これも岡守守夫、石岡茂雨先生の熱意と休協会長伊藤良成氏の御協力によるものです。

利用される方は、岡守守夫先生
又は中央公民館に届出てください
なお岡垣町体育協会弓道部を紹介します。

- 吉木 岡守守夫 五段練士
- 野間 石岡 茂 五段
- 鍋田 花田 昌登 五段
- 内浦 神崎 賢由 六段



岡垣町弓道場

警察官募集

海老津 吉田大郎 六段
 吉木 西村太楼 四段
 野間 加来末雄 四段
 野間 濱田正治 四段
 東山田 太田富夫 四段
 東松原 山本昌広 四段
 吉木 西村幸二 参段

弓道大会 予告

○日時 十月九日 十時
 ○場所 高倉神社境内
 申込み先
 吉木、門司守夫五段又は、
 岡垣町教育委員会へ

乳幼児・重度心身障害者の医療費の無料化

今年十月一日から、三才未満の乳幼児及び、重度の心身障害者の医療費の無料化を実施しますが、もう手続は済んだでしょうか。
 現在、申請を受けつけていますが、まだすましていない方は、早く済ませて下さい。
 詳しくは、役場民生課まで。

一、採用予定人員 約一八〇名
 二、受験資格
 昭和二十二年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた男子。

三、試験期日及び試験地
 (1) 第一次試験
 十月二十七日八時三十分
 ～十七時まで

小倉高等学校

北九州市小倉北区日明

(2) 第二次試験

十一月中旬 福岡市

四、受付期間

九月十七日から
 十月十七日まで

五、申込用紙の請求先
 ○福岡市中央区天神一丁目
 福岡県警察本部
 警務課試験係
 (電)〇九二七四一一三三二
 ○福岡県下の各警察署

福岡県警察本部

警務課試験係

(電)〇九二七四一一三三二

○福岡県下の各警察署

六、申込先

福岡市中央区天神一丁目

一番一号

福岡県警察本部

警務課試験係

郵便で申し込む場合は封筒の表に「警察官試験受験申込」と朱書して下さい。

して下さい。

防火管理者講習会の実施

講習会の実施

1、日時
 昭和四十九年十一月十八日

(月)、十九日(火) いずれも九時から十六時まで

2、場所
 遠賀郡消防本部講堂

3、受講対象者
 防火管理者を必要とする事業所の関係者または業務上防火管理知識が必要な人(定員九〇名)

4、申込
 十月七日(月)から十月十二日(土)までに申込書に写真とテキスト代一、二〇〇円を添えて遠賀郡消防本部予防課へ申込み下さい。なお郵送による申込みは受付けません。

防火管理者を必要とする事業所の関係者または業務上防火管理知識が必要な人(定員九〇名)

十月七日(月)から十月十二日(土)までに申込書に写真とテキスト代一、二〇〇円を添えて遠賀郡消防本部予防課へ申込み下さい。なお郵送による申込みは受付けません。

10月7日(月)から10月12日(土)までに申込書に写真とテキスト代一、二〇〇円を添えて遠賀郡消防本部予防課へ申込み下さい。なお郵送による申込みは受付けません。

遠賀郡消防署

遠賀郡消防署



バレーボール大会

バレーボール大会

体づくりと、親睦をはかるため、八月十一日九時より岡垣中学校の運動場で特別に六コートを設定して、二十六チームが熱戦をくりひろげました。
 結果は次のとおり
 ○三〇才未満の部
 一位 新海老津
 二位 波津
 ○三〇才以上の部
 一位 東松原
 二位 三吉団地
 一位 ママさんの部
 一位 三吉
 二位 吉木

議会だより

第三回臨時議会は八月二十九日
招集され、会期は一日と決定、次
の議案が原案可決となる。
議案第六二号

損害解僱会委員の選任について
住所 氏名 年令 摘要
元松原 広渡孝之 五四才 再任
山田 石川 張四六才 新任



中央婦人学級

吉木 長谷川勝五〇才再任
内浦 樋口 功五三才再任
原 占部二夫 六〇才新任
戸切 石田敬彦 五〇才再任
糠塚 石松 清五〇才再任
吉木 麻生順造 四七才再任
新松原 広渡 勝四四才再任
山田 松丸正明 四一才再任
事務局 中川 勝 四五才
事務局 神屋守正 三三才
議案第六三号

岡垣町乳幼児医療費の支給に関する条例

乳幼児の医療費の一部をその保護者に支給することにより乳幼児の保健の向上と福祉の増進を図るため

厚生経済常任委員会に付託となり継続審査となる

議案第六四号

岡垣町重度心身障害者医療費の支給に関する条例

重度心身障害者の医療費の一部をその者又はその保護者に支給することによりこれらの者の福祉の増進を図るため

厚生経済常任委員会に付託となり継続審査となる

議案第六五号

昭和四十九年度飼料基盤整備事業工事請負契約について

- 1. 契約の目的
飼料基盤整備事業工事
- 2. 契約の方法
指名競争入札による契約

3. 契約金額

一、金一〇、八八〇、〇〇〇円

4. 契約の相手方

岡垣町大字山田三二九番地
赤松建設工務店

代表者 赤松裕憲

5. 工期

自昭和四十九年九月一日
至昭和五〇年三月三十一日

危険物取扱者の

保安講習の実施について

1. 受講対象者

イ、危険物取扱者免状の交付を受けてから、四年以上経過している者。
ロ、「イ」以外の危険物取扱者

で個人の意志、又は事業所等の防火管理の上から受講を希望する者

2. 講習期間及び場所

昭和四十九年十月七日(月)

～十月九日(水)

北九州市小倉区

九州歯科大学

昭和四十九年十月十四日(月)

～十月十五日(火)

飯塚市西町飯塚文化センター

講習時間

午前十時～午後四時まで

受付時間

午前九時～午前十時まで

3. 受講手続

イ、受付場所
遠賀郡消防本部

ロ、受付期間
昭和四十九年九月十日

～九月二十一日まで

ハ、受講手数料
八百円(福岡県領収証紙)

四、その他
講習について詳細な点は、遠賀郡消防本部予防課(電話〇九三二九〇二二三)までご連絡ください。

遠賀郡消防署



香典返しとして寄付

社会福祉協議会へ

- 一、東松原区故清水秋義殿 58才
- 昭和49年6月13日死亡
- 清水千代子殿より
- 一、南高陽区故山本繁雄殿 58才
- 昭和49年7月30日死亡
- 山本光子殿より
- 一、東高陽区故安部八郎殿 82才
- 昭和49年8月11日死亡
- 安部光正殿より
- 一、東高陽区故渡辺辰美殿 58才
- 昭和49年8月25日死亡
- 渡辺ツル子殿より
- 一、上高倉区故安部シズ子殿 66才
- 昭和49年8月15日死亡
- 安部一夫殿より
- 一、上高倉区故安部ムツノ殿 82才
- 昭和49年8月27日死亡
- 安部淳殿より
- 一、東松原区故清水秋義殿 58才
- 昭和49年6月13日死亡
- 清水千代子殿より
- 一、東高陽区故渡辺辰美殿 58才
- 昭和49年8月25日死亡
- 渡辺ツル子殿より
- 一、上高倉区故安部八郎殿 85才
- 昭和49年8月11日死亡
- 安部光正殿より
- 一、上高倉区故安部ムツノ殿 82才
- 昭和49年8月27日死亡
- 安部淳殿より

一坪園芸

(三)

春野菜も美味しく戴きました
が、秋野菜の播種移植の季節にな

りましたね。四月四日、石田肇氏
の世話で、休耕田を三〇アール借

りまして、六日、現地で栽培計画
を話し、茄子・里芋・菜豆とき
めました。私は別に、西瓜・南
瓜・唐蓼を追加付けしました。
八月末で、豆類・西瓜・南瓜の収
獲は終了しましたが、茄子は秋茄子
になるまで、当分取れそうです。
唐蓼の蔓も伸び、里芋も大変繁茂
して居ります。里芋は脇芽が多い
ので、再三除去し土寄せして居り
ます。南瓜は非常に美味しく、人
気も良いので、沢山の人が分けま
した。二回目の希望者を募りま
す。十月五日までに、岡垣町産業
課に住所、氏名、電話番号を、は

老人クラブ寿会へ

運転者と健康

(四)

◎コーヒー・酒・かぜぐすり (2)

運転中には目や耳や手などの身
体の一部分が外部の状況変化にい
つでも対応できるように緊張して
いるにもかかわらず、全身は酷使
されている部分の負担に応じると
めめ働かしてはいない。つまり全
身が平均した働きを行っていない
ので疲労を極す働きも鈍ってい
る。スポーツなどの全身運動で激
しく動いたとき、疲れよりもむし
る爽快感を全身に味わうのは、全
身が偏りなくその労働に対応し、
心臓も呼吸器もその働きに応じた

つきり連絡下さい。予定作物、秋
ポテト(馬鈴薯)と甘藍。希望に
依り変更も出来ます。場所・山田
区大坪と北分
三吉 藤村実
電話2-11245



足した気分になれないので、飲物
やうどんですませてしまい、ます
ますスタミナのない疲れやすい身
体となる。

毎日三度の食事をバランスよ
く、栄養豊かに摂ることが疲れに
打ち勝つ方法である。たとえば、
ビタミンAが不足すると気管粘膜
や目が冒されたりかぜをひきやす
くなる。排気ガス等によって常に
呼吸器や目の粘膜が刺激をうけて
いる運転手は、特に注意しなければ
ならない。かぜをひくとどうし
ても抗ヒスタミン系の薬を飲むこ
とになり、その結果、いねわり運
転ということになる。かぜ薬は必
ず、医師や薬剤師に運転すること
を伝えて求めることが大切だが、
それよりもかぜをひかぬように、
次にあげるビタミンAを豊かにす
る食事を常にとり強い身体をつ
くることが大切である。

作業を行ない、必要量の酸素やエ
ネルギー源を送ってくれるからで
ある。
そこで身体の局部酷使作業であ
る運転者は、車から降りた休憩時
や食事前には全身運動(体操)を
行なって、酷使によって疲れてい
場所へも十分に血液を循環させる
必要がある。ドイツではドライ
ブインの駐車場に鉄棒や種々の運
動具が設置されており、車を降り
た人はまず運動をしていると道手
門学院大学の長山助教授が報告し
ている。疲れたまま食卓についた
のでは食欲もなく、精神的にも満



交通栄養学研究室編
公民館

剣道初段!!

女子中学二年生

岡垣剣道教室 森 真信

去る、八月二十五日北九州総合体育館に於いて、剣道段位審査会が行なわれ、岡垣剣道教室々生も、中学二年男子、三人、女子中学二年、一人、九州大学々生、二人が、初段の審査を受け、全員合格、有段者となりました。
特に、中学生は、開室と同時に（昭和四十七年四月）入室し、本人の努力、と室長剣道教士八段、吉田、次郎先生の手にとつての細かい指導の結果と、大いに関係者は自信を持ったしだいです。

九月十三日 第一回女子剣道選手権大会（北九小）

十月十日 高倉神社奉納剣道大会（高倉神社）

十一月三日 速賀町主催第一回少年剣道大会（速賀中学）

十二月十一日～二十八日 岡垣剣道教室早朝寒稽古大会（町立山田小学校）

生徒募集

○募集人員

(1) 高等科（修業年限二年） 約百名

(2) 本科司ちゅう科（修業年限一年） 約六〇名

○受験資格

(1) 年 令 昭和五〇年四月一日で一五歳以上一七歳未満のもの

(2) 学 歴 中学校卒業以上の

(3) 試験期日 昭和五〇年二月九日（日）午前八時三〇分から午前、筆記試験

もの（ただし昭和五〇年三月中学校卒業予定の者を含む）

昭和五〇年度

訓練生の募集

○募集人員

(1) 機械科（数値制御）二〇名

(2) 電気科 二〇名

○応募手続

(1) 資格 高等学校卒またはこれと同等以上の学歴をもつ身体健全な男子及び女子

(2) 応募書類 入校願書等必要な書類は本校または最寄の安定所にて問合せのこと

(3) 募 集 九月一日から九月三〇日まで

(4) 選 考 日 十月五日（土）午前九時から

(5) 問 合 先

北九州市八幡西区穴生三丁目 八幡総合高等職業訓練校

(4) 願書受付 昭和四十九年十二月二日（月）から昭和五〇年二月一日（土）まで

(5) 問合先

北九州市門司区白野江 7801 国立門司海員学校教務課（電話〇九三三四一八一三）

彼岸ばなのころ

川どてに赤い彼岸花が咲いている。あっちの岸が彼岸で、こっちの岸が彼岸世界。理想への願いが彼岸です。向う岸の理想実現には、サービスの精神・規律ある生活・我（が）まん強さ・積極性・熱意・判断力の六つが必要です。何かを大成するにはこの六つが揃っていることが最高の条件になる。この中の三つでも五つでも悪くはない。逆に云えば最初の判断があやまっていれば成功は目的から遠ざかって行く。昔の人は自己をみがき目的への努力にこの六つを行った。個人が自律的に立派になれば、世の中も良くなる。秋の彼岸花の咲くころ、お先祖の恩に感謝し子孫の繁栄と幸福を祈って、家庭でもお寺でも七日間の仏教的行事が行われている。そのまん中の日が中日（ちゅうにち）です。この世に彼岸の理想社会を建設しようと努力した先輩の心がけを大事にしたい。子供の教育にも家庭の幸せも、会社の勤めにもこの六つを実行したいものです。この六つを「六波羅密」と仏教でいう。この六つをどれから始めても良い。最後に行きつく所はすぐれた生活者になれることです。野辺の彼岸花を見ても、古人がなせ彼岸花という名をつけたのか、味わって見れば面白い。毎朝の登校路に「けしゅう花」が咲いている。なせけしゅう花というの、と尋ねて見ても小学生は知らなかった。修行や学習は身のまわりに行くところもある。

公民館

